



河合塾グループ 医系専門予備校

メディカル ラボ®

現高校3年生以上向け

# 変わる医学部受験！

～新課程と医学部入試への影響～

2023年11月20日（月）～2024年3月31日（日）【約60分】

医系専門予備校メディカルラボ

本部教務副統括 尾木 歩

1. 大学入学共通テスト  
新課程入試と経過措置
2. 大学入試改革の本格化  
難化する医学部入試
3. 一年で決める医学部合格

# 1. 大学入学共通テスト 新課程入試と経過措置

※現時点での独立行政法人大学入試センターの発表に基づく  
※変更の可能性あり

# 令和7年度からの大学入学共通テスト

令和7年度大学入学者選抜に係る大学入学共通テストの 問題作成方針に関する検討の方向性について

## (1)大学入学志願者が高等学校教育の成果として身に付けた、**知識・技能や思考力・判断力・表現力等を問う**問題作成

大学で学修するために共通して必要となる、高等学校の段階において身に付けた基礎的な力を問う問題を作成する。特に、新学習指導要領において、「**主体的・対話的で深い学び**」を通して育成することとされている、**深い理解を伴った知識の質を問う**問題や、知識や技能を活用し**思考力・判断力・表現力等を発揮して解く**ことが求められる問題を重視する。その際、**言語能力、情報活用能力、問題発見・解決能力等**を、教科横断的に育成することとされていることについても留意する。

## (2)各教科・科目の特質に応じた**学習の過程を重視**した問題作成

(1)に示した知識・技能や思考力・判断力・表現力等を適切に評価できるよう、出題科目の特質に応じた**学習の過程を重視**し、問題の構成や場面設定等を工夫する。例えば、**社会や日常の中から課題を発見し解決方法を構想する場面、資料やデータ等を基に考察する場面、考察したことを整理して表現しようとする場面**などを設定することによって、**探究的に学んだり協働的に課題に取り組んだりする過程**を、問題作成に効果的に取り入れる。

## (3)多様な受験者の学力を適切に評価する試験問題の作成

(2)に示す問題作成の工夫を重視した上で、多様な受験者が十分に力を発揮し、(1)に示す知識・技能や思考力・判断力・表現力等を適切に評価できる問題となるよう、構成や内容、分量、表現等に配慮する。その際、これまで良質な問題作成を行う中で蓄積した知見や、試験問題の評価・分析の結果を問題作成に生かすようにする。

[https://www.dnc.ac.jp/kyotsu/shiken\\_jouhou/r7/r7\\_kentoujoukyou/r7mondai.html](https://www.dnc.ac.jp/kyotsu/shiken_jouhou/r7/r7_kentoujoukyou/r7mondai.html) より

# 令和7年度からの大学入学共通テスト

1. 令和7年度大学入学者選抜に係る大学入学共通テスト実施大綱において定める出題教科・科目

| 教科   | グループ | 出題科目                                                 |
|------|------|------------------------------------------------------|
| 国語   |      | 『国語』                                                 |
| 地理歴史 |      | 『地理総合、地理探究』、『歴史総合、日本史探究』、『歴史総合、世界史探究』、『地理総合、歴史総合、公共』 |
| 公民   |      | 『公共、倫理』、『公共、政治・経済』、『地理総合、歴史総合、公共』(再掲)                |
| 数学   | ①    | 『数学Ⅰ、数学A』、『数学Ⅰ』                                      |
|      | ②    | 『数学Ⅱ、数学B、数学C』                                        |
| 理科   |      | 『物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎』<br>『物理』、『化学』、『生物』、『地学』         |
| 外国語  |      | 『英語』、『ドイツ語』、『フランス語』、『中国語』、『韓国語』                      |
| 情報   |      | 『情報Ⅰ』                                                |

文部科学省WEBサイトより抜粋

国公立医学部医学科志望の場合

5教科7科目900点満点 ⇒ 6教科8科目1000点満点

## 『数学Ⅱ、数学B、数学C』

数学Ⅱに加えて、数学B「数列」、「統計的な推測」、数学C「ベクトル」、「平面上の曲線と複素数平面」の4分野から3分野を選択解答する

## 例えば、『歴史総合』

「世界とそこにおける日本を広く相互的な視野から捉えて、現代的な諸課題の形成に関わる近現代の歴史を考察する科目」

「歴史の大きな転換に着目し、単元の基軸となる本質的で大きな問いを設け、諸資料を適切に活用しながら、比較や因果関係を追究するなど社会的事象の歴史的な見方・考え方をを用いて考察する歴史の学び方を身に付ける。」

# ～令和6年度 vs 令和7年度～

～令和6年度入試

| 教科    | 科目       | 配点        | 試験時間     |     |
|-------|----------|-----------|----------|-----|
| 外国語   | 英語 (R)   | 100点      | 80分      |     |
|       | 英語 (L)   | 100点      | 60分      |     |
| 数学    | 数学Ⅰ・A    | 100点      | 70分      |     |
|       | 数学Ⅱ・B    | 100点      | 60分      |     |
| 国語    | 現代文      | 100点      | 80分      |     |
|       | 古文       | 50点       |          |     |
|       | 漢文       | 50点       |          |     |
| 理科    | 物理       | 100点      | 60分      |     |
|       | 化学       | ×         | ×        |     |
|       | 生物       | 2科目       | 2科目      |     |
| 地歴・公民 | 世界史B     | 100点<br>× | 60分<br>× |     |
|       | 日本史B     |           |          |     |
|       | 地理B      |           |          |     |
|       | 倫理、政治・経済 |           |          |     |
|       | 現代社会     |           |          | 1科目 |
|       | 倫理       |           |          |     |
|       | 政治・経済    |           |          |     |

5教科7科目、900点満点

# 大学入学共通テスト

令和7年度入試～

| 教科                              | 科目           | 配点        | 試験時間     |
|---------------------------------|--------------|-----------|----------|
| 外国語                             | 英語 (R)       | 100点      | 80分      |
|                                 | 英語 (L)       | 100点      | 60分      |
| 数学                              | 数学Ⅰ・A        | 100点      | 70分      |
|                                 | 数学Ⅱ・B・C      | 100点      | 70分      |
| 国語<br>(近代以降の文章110点/古文45点/漢文45点) |              | 200点      | 90分      |
| 理科                              | 物理           | 100点<br>× | 60分<br>× |
|                                 | 化学           |           |          |
|                                 | 生物           |           |          |
| 地歴・公民                           | 地理総合、地理探求    | 100点<br>× | 60分<br>× |
|                                 | 歴史総合、世界史探求   |           |          |
|                                 | 歴史総合、日本史探求   |           |          |
|                                 | 地理総合、歴史総合、公共 |           |          |
|                                 | 公共、倫理        |           |          |
|                                 | 公共、政治・経済     |           |          |
| 情報                              | 情報Ⅰ          | 100点      | 60分      |

6教科8科目、1000点満点

# 令和7年度大学入学共通テスト試験時間割（予定）

| 1日目                                   |          |
|---------------------------------------|----------|
| 2科目受験 9:30~11:40<br>1科目受験 10:40~11:40 | 地歴公民     |
| 13:00~14:30                           | 国語       |
| 15:20~16:40                           | 英語リーディング |
| 17:20~18:20                           | 英語リスニング  |

| 2日目                                   |     |
|---------------------------------------|-----|
| 2科目受験 9:30~11:40<br>1科目受験 10:40~11:40 | 理科  |
| 13:00~14:10                           | 数学① |
| 15:00~16:10                           | 数学② |
| 17:00~18:00                           | 情報  |

## 令和7年度入試における旧課程履修者（高卒生）への経過措置

| 教科名  | 経過措置科目名                                  | 配点    | 試験時間 |
|------|------------------------------------------|-------|------|
| 数学   | 旧数学Ⅰ・旧数学A<br>旧数学Ⅱ・旧数学B                   | 各100点 | 各70分 |
| 地理歴史 | 旧世界史B<br>旧日本史B<br>旧地理B                   | 各100点 | 各60分 |
| 公民   | 旧現代社会<br>旧倫理<br>旧政治・経済<br>旧倫理、旧政治・経済     | 各100点 | 各60分 |
| 情報   | 旧情報（仮）                                   | 100点  | 60分  |
| 理科   | ※必要に応じて、旧教育課程履修者等が<br>選択可能な問題を出題する場合がある。 | 各100点 | 各60分 |



## 新課程の「国語」

| 旧課程（～令和6年度） |         |     |      |
|-------------|---------|-----|------|
|             | 分野      | 配点  | 試験時間 |
| 第1問         | 近代以降の文章 | 50点 | 80分  |
| 第2問         | 近代以降の文章 | 50点 |      |
| 第3問         | 古典（古文）  | 50点 |      |
| 第4問         | 古典（漢文）  | 50点 |      |

| 新課程（令和7年度～） |         |     |      |
|-------------|---------|-----|------|
|             | 分野      | 配点  | 試験時間 |
| 第1問         | 近代以降の文章 | 45点 | 90分  |
| 第2問         | 近代以降の文章 | 45点 |      |
| 第3問         | 近代以降の文章 | 20点 |      |
| 第4問         | 古典（古文）  | 45点 |      |
| 第5問         | 古典（漢文）  | 45点 |      |

- 大問が1題追加され、試験時間が90分に延長される。
- 追加される1題は近代以降の文章から出題され、配点は20点。
- 上記により他の大問4題は各45点に変更。
- 大問1題の追加に対し、10分の延長となるため、全体的に時間が不足する可能性あり。

# 新課程の「国語」 試作問題について

## 令和7年度大学入学共通テスト 試作問題「国語」の概要

※独立行政法人大学入試センターのHPにて、追加される第3問の試作問題が2題公開されている

### ●第A問

第A問は、気候変動と人間の健康についてのレポートを作成する言語活動を設定した。地球温暖化の影響について概略図やグラフとともに報告した文章や、地球温暖化への適応策について説明した文章に基づき、テキストを図表と関連付けながら的確に読み取る力や、レポートの作成に向けてテキストを適切に解釈し、目次の内容や構成について分析したり検討したりする力等を問う。

### ●第B問

第B問は、日本語独特の言葉遣いに関するレポートを作成する言語活動を設定した。言葉遣いに関する世論調査の結果（グラフ）や、役割語について説明した文章を扱っている。それぞれの資料をレポートに引用するために、複数の文章やグラフの内容や要旨を適切に解釈する力や、よりよいレポートにするために、レポートの内容を捉え直したり、根拠の示し方について考察したりする力等を問う。

[https://www.dnc.ac.jp/kyotsu/shiken\\_jouhou/r7/r7\\_kentoujoukyou/r7mondai.html](https://www.dnc.ac.jp/kyotsu/shiken_jouhou/r7/r7_kentoujoukyou/r7mondai.html) より

# 新課程の数学

## 旧課程（～令和6年度）

| 数学Ⅰ・A |      | 分野             | 配点  | 試験時間 |
|-------|------|----------------|-----|------|
| 第1問   | 必答   | 数と式<br>図形と計量   | 30点 | 70分  |
| 第2問   | 必答   | 二次関数<br>データの分析 | 30点 |      |
| 第3問   | 2問選択 | 場合の数と確率        | 20点 |      |
| 第4問   |      | 整数の性質          | 20点 |      |
| 第5問   |      | 図形の性質          | 20点 |      |

| 数学Ⅱ・B |      | 分野              | 配点  | 試験時間 |
|-------|------|-----------------|-----|------|
| 第1問   | 必答   | 三角関数<br>指数・対数関数 | 30点 | 60分  |
| 第2問   | 必答   | 微分法<br>積分法      | 30点 |      |
| 第3問   | 2問選択 | 確率分布と統計的な推測     | 20点 |      |
| 第4問   |      | 数列              | 20点 |      |
| 第5問   |      | ベクトル            | 20点 |      |

## 新課程（令和7年度～）

| 数学Ⅰ・A |           | 分野             | 配点  | 試験時間 |
|-------|-----------|----------------|-----|------|
| 第1問   | 必答        | 数と式<br>図形と計量   | 30点 | 70分  |
| 第2問   | 必答        | 二次関数<br>データの分析 | 30点 |      |
| 第3問   | <b>必答</b> | 図形の性質          | 20点 |      |
| 第4問   | <b>必答</b> | 場合の数と確率        | 20点 |      |

| 数学Ⅱ・B・C |             | 分野           | 配点  | 試験時間       |
|---------|-------------|--------------|-----|------------|
| 第1問     | 必答          | 三角関数         | 15点 | <b>70分</b> |
| 第2問     | 必答          | 指数・対数関数      | 15点 |            |
| 第3問     | 必答          | 微分・積分の考え     | 22点 |            |
| 第4問     | <b>3問選択</b> | 数列           | 16点 |            |
| 第5問     |             | 統計的な推測       | 16点 |            |
| 第6問     |             | ベクトル         | 16点 |            |
| 第7問     |             | 平面上の曲線と複素数平面 | 16点 |            |

# 新課程の地歴公民

|   | 科目    | 配点  |
|---|-------|-----|
| A | 地理総合  | 25点 |
| B |       | 25点 |
| C | 地理探求  | 75点 |
| D | 歴史総合  | 25点 |
| E |       | 25点 |
| F | 世界史探求 | 75点 |
| G | 日本史探求 | 75点 |
| H | 公共    | 25点 |
| I |       | 25点 |
| J | 倫理    | 75点 |
| K | 政治・経済 | 75点 |

| 共通テスト科目      | 組み合わせ         | 配点   |
|--------------|---------------|------|
| 地理総合、地理探求    | A + C         | 100点 |
| 歴史総合、世界史探求   | D + F         | 100点 |
| 歴史総合、日本史探求   | E + G         | 100点 |
| 公共、倫理        | H + J         | 100点 |
| 公共、政治・経済     | H + K         | 100点 |
| 地理総合、歴史総合、公共 |               |      |
| 地理総合、歴史総合    | A + B + D + E | 100点 |
| 地理総合、公共      | A + B + H + I | 100点 |
| 歴史総合、公共      | D + E + H + I | 100点 |

(医学部受験者は理系なので関係ないですが)

※2科目受験する場合、同一問題を含む科目は選択できない

# 新課程の「情報Ⅰ」と「旧情報（仮）」

| 情報Ⅰ         |       |                   |                               |
|-------------|-------|-------------------|-------------------------------|
| 第1問<br>(20) | 問1    | 必答                | 情報社会の問題解決                     |
|             | 問2    |                   | 情報通信ネットワークとデータの活用             |
|             | 問3    |                   | コンピュータとプログラミング                |
|             | 問4    |                   | コミュニケーションと情報デザイン              |
| 第2問<br>(30) | A(15) | 必答                | 情報社会の問題解決<br>コミュニケーションと情報デザイン |
|             | B(15) | 必答                | コンピュータとプログラミング                |
| 第3問(25)     | 必答    | コンピュータとプログラミング    |                               |
| 第4問(25)     | 必答    | 情報通信ネットワークとデータの活用 |                               |

| 旧情報（仮）      |           |                           |                                                                                                   |
|-------------|-----------|---------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 第1問<br>(35) | A<br>(20) | 必答                        | 問1<br>【社会と情報】(3)ア 情報化が社会に及ぼす影響と課題<br>【情報の科学】(4)ウ 情報社会の発展と情報技術                                     |
|             |           |                           | 問2<br>【社会と情報】(2)イ 情報通信ネットワークの仕組み<br>【情報の科学】(1)イ 情報通信ネットワークの仕組み                                    |
|             |           |                           | 問3<br>【社会と情報】(1)イ 情報のデジタル化<br>【情報の科学】(1)ア コンピュータと情報の処理                                            |
|             |           |                           | 問4<br>【社会と情報】(2)イ 情報通信ネットワークの仕組み<br>【情報の科学】(1)イ 情報通信ネットワークの仕組み                                    |
| 第2問(15)     | B<br>(15) | 選択                        | 【社会と情報】(1)イ 情報のデジタル化<br>【情報の科学】(1)ア コンピュータと情報の処理                                                  |
| 第3問(15)     |           |                           | 【情報の科学】(2)ウ モデル化とシミュレーション                                                                         |
| 第4問(25)     | 必答        | 必答                        | 【社会と情報】(2)イ 情報通信ネットワークの仕組み<br>(3)イ 情報セキュリティの確保<br>【情報の科学】(1)イ 情報通信ネットワークの仕組み<br>(4)イ 情報社会の安全と情報技術 |
| 第5問(25)     |           |                           | 【情報の科学】(2)イ 問題の解決と処理手順の自動化                                                                        |
| 第6問(25)     | 選択        | 【社会と情報】(4)ウ 情報社会における問題の解決 |                                                                                                   |

※同色塗りつぶしセルは新旧課程共通問題

# 国公立大学医学部「情報Ⅰ」配点

| 大学                 | 学科（方式等）       | 日程 | 教科・科目数 | 満点   | 情報Ⅰ配点 | 配点割合  | 理科指定  | 地歴・公民指定 | その他                          |
|--------------------|---------------|----|--------|------|-------|-------|-------|---------|------------------------------|
| 旭川医科               | 医             | 前  | 6-8    | 570  | 20    | 3.5%  |       | 地歴公×    |                              |
|                    |               | 後  | 6-8    | 620  | 20    | 3.2%  |       | 地歴公×    |                              |
| 札幌医科               | 医（一般枠）        | 前  | 6-8    | 750  | 50    | 6.7%  |       |         |                              |
|                    | 医（先進研修連携枠）    | 前  | 6-8    | 750  | 50    | 6.7%  |       |         |                              |
| 北海道                | 医             | 前  | 6-8    | 300  | 0     | 0.0%  | 個別：物  | 地歴公×    | 「情報Ⅰ」の受験は必須<br>成績同点者の順位決定に活用 |
| 弘前                 | 医             | 前  | 6-8    | 1050 | 50    | 4.8%  |       |         |                              |
| 東北                 | 医             | 前  | 6-8    | 550  | 50    | 9.1%  |       | 地歴公×    |                              |
| 秋田                 | 医             | 前  | 6-8    | 600  | 50    | 8.3%  |       | 地歴公×    |                              |
|                    | 医（一般枠）        | 後  | 6-8    | 750  | 50    | 6.7%  |       | 地歴公×    |                              |
|                    | 医（秋田県地域枠）     | 後  | 6-8    | 500  | 50    | 10.0% |       | 地歴公×    |                              |
| 山形                 | 医             | 前  | 6-8    |      |       |       |       | 地歴公×    |                              |
|                    |               | 後  | 6-8    |      |       |       |       | 地歴公×    |                              |
| 福島県立医科             | 医             | 前  | 6-8    | 700  | 50    | 7.1%  |       | 地歴公×    |                              |
| 筑波                 | 医             | 前  | 6-8    | 950  | 50    | 5.3%  |       |         |                              |
| 群馬                 | 医             | 前  | 6-8    |      |       |       | 個別：物化 | 地歴公×    |                              |
| 千葉                 | 医（一般枠）        | 前  | 6-8    |      |       |       |       |         |                              |
|                    | 医（千葉県地域枠）     | 前  | 6-8    |      |       |       |       |         |                              |
|                    | 医（一般枠）        | 後  | 6-8    |      |       |       |       |         |                              |
| 東京                 | -             | 前  | 6-8    |      |       |       |       | 地歴公×    |                              |
| 東京科学<br>（現・東京医科歯科） | 医             | 前  | 6-8    | 180  | 18    | 10.0% |       | 地歴公×    |                              |
|                    |               | 後  | 5-7    | 500  | 55.6  | 11.1% |       | なし      |                              |
| 横浜市立               | 医（一般枠）        | 前  | 6-8    | 1000 | 50    | 5.0%  |       |         |                              |
|                    | 医（地域医療枠）      | 前  | 6-8    | 1000 | 50    | 5.0%  |       |         |                              |
|                    | 医（神奈川県指定診療科枠） | 前  | 6-8    | 1000 | 50    | 5.0%  |       |         |                              |

# 国公立大学医学部「情報Ⅰ」配点

| 大学      | 学科（方式等） | 日程 | 教科・科目数 | 満点   | 情報Ⅰ配点 | 配点割合  | 理科指定  | 地歴・公民指定 | その他 |
|---------|---------|----|--------|------|-------|-------|-------|---------|-----|
| 新潟      | 医       | 前  | 6-8    | 800  | 50    | 6.3%  |       |         |     |
| 富山      | 医       | 前  | 6-8    | 1000 | 100   | 10.0% |       |         |     |
| 金沢      | 医       | 前  | 6-8    | 950  | 50    | 5.3%  | 個別：物化 |         |     |
| 福井      | 医       | 前  | 6-8    | 1000 | 100   | 10.0% |       | 地歴公×    |     |
|         |         | 後  | 6-8    | 500  | 50    | 10.0% |       | 地歴公×    |     |
| 山梨      | 医       | 後  | 6-8    | 1000 | 100   | 10.0% |       | 地歴公×    |     |
| 信州      | 医       | 前  | 6-8    |      |       |       |       |         |     |
| 岐阜      | 医       | 前  | 6-8    | 950  | 50    | 5.3%  |       | 地歴公×    |     |
| 浜松医科    | 医       | 前  | 6-8    |      |       |       |       | 地歴公×    |     |
|         |         | 後  | 6-8    |      |       |       |       | 地歴公×    |     |
| 名古屋     | 医       | 前  | 6-8    | 950  | 50    | 5.3%  |       | 地歴公×    |     |
|         |         | 後  | 6-8    | 950  | 50    | 5.3%  |       | 地歴公×    |     |
| 名古屋市立   | 医       | 前  | 6-8    | 600  | 50    | 8.3%  | 物化    |         |     |
| 三重      | 医       | 前  | 6-8    | 650  | 50    | 7.7%  |       | 地歴公×    |     |
|         |         | 後  | 6-8    | 650  | 50    | 7.7%  |       | 地歴公×    |     |
| 滋賀医科    | 医       | 前  | 6-8    |      |       |       |       | 地歴公×    |     |
| 京都      | 医       | 前  | 6-8    | 275  | 25    | 9.1%  |       | 地歴公×    |     |
| 京都府立医科  | 医       | 前  | 6-8    | 500  | 50    | 10.0% |       | 地歴公×    |     |
| 大阪      | 医       | 前  | 6-8    |      |       |       |       | 地歴公×    |     |
| 大阪公立    | 医       | 前  | 6-8    |      |       |       |       |         |     |
| 神戸      | 医       | 前  | 6-8    | 380  | 20    | 5.3%  |       | 地歴公×    |     |
| 奈良県立医科  | 医       | 前  | 6-8    |      |       |       |       | 地歴公×    |     |
|         |         | 後  | 6-8    |      |       |       |       | 地歴公×    |     |
| 和歌山県立医科 | 医       | 前  | 6-8    |      |       |       |       | 地歴公×    |     |

# 国公立大学医学部「情報Ⅰ」配点

| 大学  | 学科（方式等） | 日程 | 教科・科目数 | 満点   | 情報Ⅰ配点 | 配点割合  | 理科指定  | 地歴・公民指定 | その他                       |
|-----|---------|----|--------|------|-------|-------|-------|---------|---------------------------|
| 鳥取  | 医       | 前  | 6-8    |      |       |       |       |         |                           |
| 島根  | 医       | 前  | 6-8    |      |       |       |       | 地歴公×    |                           |
| 岡山  | 医       | 前  | 6-8    | 550  | 50    | 9.1%  |       | 地歴公×    |                           |
| 広島  | 医       | 前  | 6-8    | 1000 | 100   | 10.0% |       | 地歴公×    |                           |
| 山口  | 医       | 前  | 6-8    | 950  | 50    | 5.3%  |       |         |                           |
|     |         | 後  | 6-8    | 950  | 50    | 5.3%  |       |         |                           |
| 徳島  | 医       | 前  | 6-8    | 900  | 0     | 0.0%  |       |         | 「情報Ⅰ」の受験は必須<br>総合判定の参考とする |
| 香川  | 医       | 前  | 6-8    |      |       |       |       | 地歴公×    |                           |
| 愛媛  | 医       | 前  | 6-8    |      |       |       | 個別：物化 |         |                           |
| 高知  | 医（一般枠）  | 前  | 6-8    | 950  | 50    | 5.3%  |       | 地歴公×    |                           |
|     | 医（地域枠）  | 前  | 6-8    | 950  | 50    | 5.3%  |       | 地歴公×    |                           |
| 九州  | 医       | 前  | 6-8    | 475  | 25    | 5.3%  | 個別：物化 | 地歴公×    |                           |
| 佐賀  | 医       | 前  | 6-8    | 640  | 10    | 1.6%  | 物化    |         |                           |
|     |         | 後  | 6-8    | 640  | 10    | 1.6%  |       |         |                           |
| 長崎  | 医       | 前  | 6-8    | 465  | 15    | 3.2%  |       |         |                           |
| 熊本  | 医       | 前  | 6-8    | 450  | 50    | 11.1% |       | 地歴公×    |                           |
| 大分  | 医       | 前  | 6-8    | 500  | 50    | 10.0% |       | 地歴公×    |                           |
| 宮崎  | 医       | 前  | 6-8    | 1000 | 100   | 10.0% |       |         |                           |
|     |         | 後  | 6-8    | 1000 | 100   | 10.0% |       |         |                           |
| 鹿児島 | 医       | 前  | 6-8    | 925  | 25    | 2.7%  |       | 地歴公×    |                           |
|     |         | 後  | 6-8    | 925  | 25    | 2.7%  |       | 地歴公×    |                           |
| 琉球  | 医       | 前  | 6-8    | 1000 | 100   | 10.0% |       |         |                           |
|     |         | 後  | 6-8    | 1100 | 100   | 9.1%  |       |         |                           |

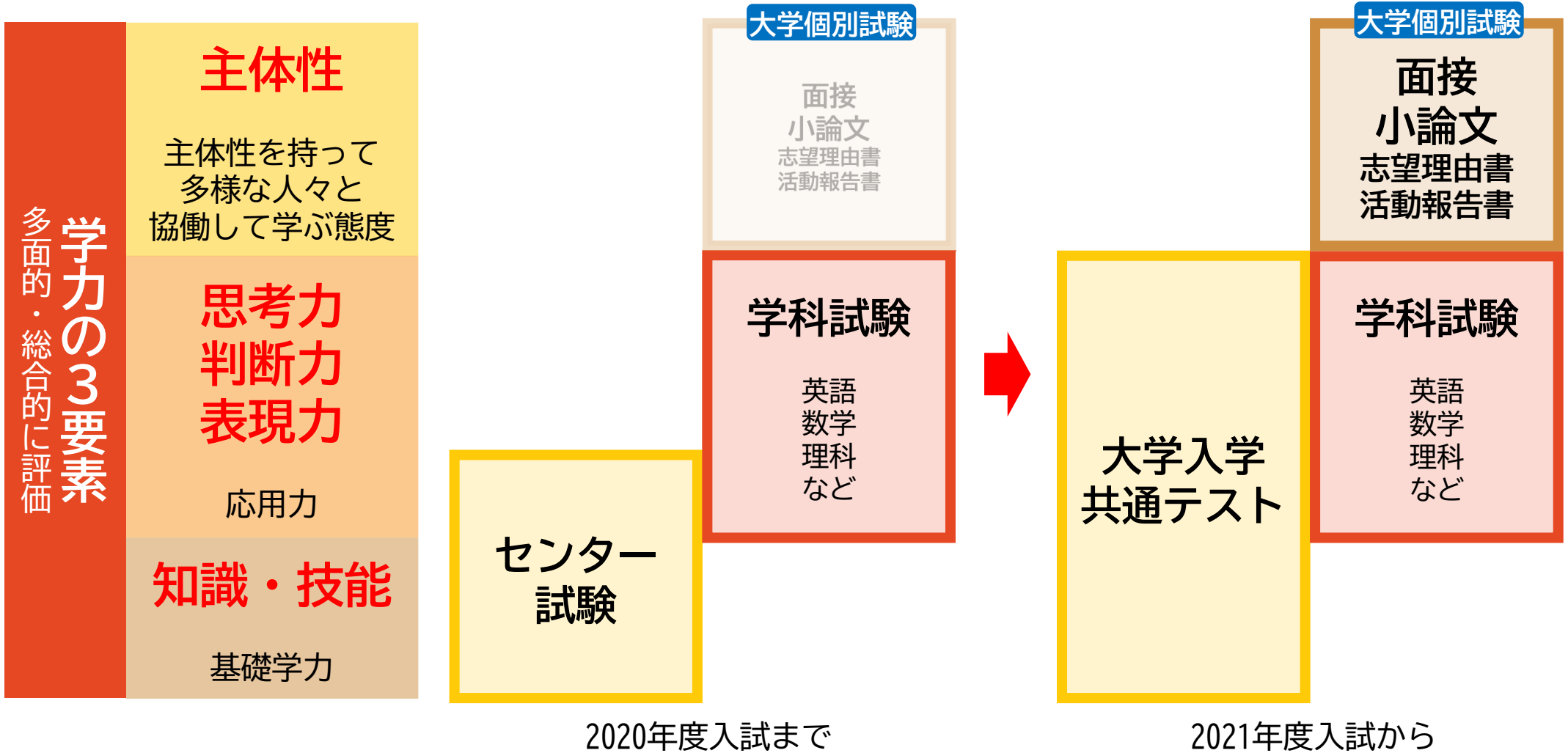


## まとめ

- 「情報Ⅰ」が追加され、6教科8科目1000点満点に。
- 数学Ⅱ・B・Cの大問数が4題から6題に。試験時間も60分から70分に。
- 国語の近代以降の文章が1題追加され、大問4題から5題に。試験時間も80分から90分に。
- 地歴は「～探究」の配点が75点となり、難化傾向か？
- 日本史、世界史は「歴史総合」とセットとなるため、負担増。
- 旧課程履修者に対する経過措置が取られるのは、数学、地歴・公民、情報。
- 旧課程履修者は自分が「社会と情報」、「情報の科学」、どちらを履修したか要把握。
- 国公立大学医学部では「情報Ⅰ」を概ね点数化。
- 「情報Ⅰ」は満点の10%以下の傾斜配点にしている大学が多いが、一部10%以上。

## 2. 大学入試改革の本格化 難化する医学部入試

# 大学入試改革



## 大学入試改革 ～2024年度以降の国立大学の入学者選抜制度 国立大学協会の基本方針～

### i) 高度な記述式試験の実施

国立大学としては、各大学がそれぞれのアドミッション・ポリシーに基づき作題し、全ての受験生に個別学力検査等で**論理的思考力・判断力・表現力を評価する高度な記述式試験を課す**こととする。

ここでいう高度な記述式試験とは、例えば、**複数の素材を編集・操作し、自らの考えを立論し、さらにその過程を表現する能力を評価できる問題**であり、既に個別学力検査等において記述式試験を実施している大学にあっても、そのような能力をより適切に評価するため作問の改善を図る。教科・科目を含め、その具体的な内容・方法については、各大学・学部の主体的な判断に委ねられるが、各大学・学部が募集要項等において出題意図、求める能力等を明確にした上で受験生に課す。

<https://www.janu.jp/univ/exam/examination/> より

## 新傾向の問題 千葉大学

### 2023年度 一般前期日程 生物 大問1

#### 生徒と教師の会話を読んで、問いに答える形式

新型コロナウイルスのワクチン接種やPCR検査を話題とした会話の中で、ウイルスや免疫反応、RNA、DNA、サンガー法、ヒトゲノムなどに触れている。

## 新傾向の問題 浜松医科大学

### 2023年度 一般前期日程 化学 大問3

先生と生徒の実験室での会話を読んで、問いに答える形式

組成式が同じ2つのアルコールAとBを用いた実験に関する会話の中で生成される化合物C～Gについて考察し、化学反応式を答えたり、構造を決定したりする。

## 新傾向の問題 香川大学

### 2023年度 一般前期日程 英語 大問3

#### グラフを参照して解答する自由英作文問題

国別の年間平均労働時間のグラフが与えられており、そのグラフを参照しながら、2つの英問に対し、英語で解答する。

## 新傾向の問題 鳥取大学

### 2022年度 一般前期日程 物理 大問3

#### 日常的な場面に即した問題設定

自動車の追突事故の調査で、ドライブレコーダーの記録とクラクションの音を頼りに、波動の知識を用いて事故直前の自動車の速度を割り出す。



# 新傾向の問題 東京医科大学

## 2023年度 一般 英語

2023年度

英語

解答形式▶記述/マーク

問題の全体難易度 ★★☆☆ 標準

前年との難易度比較 → 変化なし

時間に対する分量 多い

| 大問 | 分野  | 長文の種類<br>単語数      | 内容                                                   | 出題形式  | 難易度  |
|----|-----|-------------------|------------------------------------------------------|-------|------|
| 1  | 語彙  | —                 | 空所補充                                                 | 選択    | ★★★★ |
| 2  | 英作文 | —                 | 語句整序                                                 | 選択    | ★★★★ |
| 3  | 読解  | 社会系<br>約750語      | 「パンデミック下の国際子どもカフェの役割」についての長文問題(内容一致・同意語選択・空所補充・主題選択) | 選択    | ★★★★ |
| 4  | 読解  | 社会・科学系<br>約1,200語 | 「日本でのプラスチック廃棄問題の解決策」についての長文問題(内容一致・同意語選択・下線部和訳)      | 選択・記述 | ★★★★ |

22年度まで出題されていたアクセント問題がなくなり、大問5題から4題になった。語彙と語句整序が易しくなったが、大問4の長文の語数が増え内容もやや難しくなったため、全体の難度に大きな変化はない。60分で2,000語近い英文を読

むには速読力が必要だ。そのため700語以上のマーク式読解問題集を演習する。語彙・語句整序は易しいので標準的な問題集を演習すれば十分対応できるが、語句整序で熟語が多く出題されていたので対策を万全にしておこう。

2022年度

英語

解答形式▶記述/マーク

問題の全体難易度 ★★☆☆ 標準

前年との難易度比較 ↓ やや易化

時間に対する分量 多い

| 大問 | 分野  | 長文の種類<br>単語数    | 内容                                            | 出題形式  | 難易度  |
|----|-----|-----------------|-----------------------------------------------|-------|------|
| 1  | 発音  | —               | アクセント                                         | 選択    | ★★★★ |
| 2  | 語彙  | —               | 空所補充                                          | 選択    | ★★★★ |
| 3  | 英作文 | —               | 語句整序                                          | 選択    | ★★★★ |
| 4  | 読解  | 医療・社会系<br>約800語 | 「日本のマスクの歴史」についての長文問題(内容一致・空所補充・同意語選択・主題選択)    | 選択    | ★★★★ |
| 5  | 読解  | 人文・科学系<br>約900語 | 「タイで愛される魚ナイルティラピア」についての長文問題(内容一致・同意語選択・下線部和訳) | 選択・記述 | ★★★★ |

21年度よりやや易化した。大問1～3に変化はないが、大問4の設問数が25から8に大幅に減少し、大問5の内容一致問題の選択肢が20から12へと変更され、記述も要約から下線部和訳となったため、時間内に解答できる分

量になった。合格には高得点が必要になるだろう。対策には、発音・語彙・語句整序は標準的な問題集を使用する。読解も22年度と同じ傾向ならば通常の問題集で十分だが、再変更に備えて過去問で演習しておくよ。

## アクセント問題の消失

## 読解問題の長文化

## 新傾向の問題 藤田医科大学

### 2023年度 共通テスト利用後期 総合問題

#### 新課程数学 I 「仮説検定の考え方」を意識した問題

薬品 A、B が計算力に及ぼす影響を評価するために行った臨床試験の結果を読み取り、「仮説検定の考え方」を利用して説明する。

# 新傾向の問題 関西医科大学

## 2023年度 一般前期 英語

2023年度

英語(前期)

解答形式▶記述/マーク

問題の全体難易度 ★★★★★ やや難

前年との難易度比較 → 変化なし

時間に対する分量 多い

| 大問 | 分野  | 長文の種類<br>単語数    | 内容                                                             | 出題形式  | 難易度   |
|----|-----|-----------------|----------------------------------------------------------------|-------|-------|
| 1  | 読解  | 人文系<br>約1,050語  | 「外国語のアクセントを持つ人が及ぼす影響」についての長文問題(内容一致)                           | 選択    | ★★★★☆ |
| 2  | 読解  | 人文・科学系<br>約950語 | 「回復力の大切さ」についての長文問題(内容一致・同意語選択・内容説明・英作文・指示語指摘・同意表現選択・空所補充・語句整序) | 選択・記述 | ★★★★☆ |
| 3  | 英作文 |                 | 「医師の人生における回復力の重要性」について100語程度の自由英作文                             | 記述    | ★★★★☆ |

22年度までの読解問題3題から23年度は2題となり、代わりに大問で自由英作文が出題された。そのため読解量は減少したが、大問2で25語以内の英作文と大問3で100語程度の自由英作文が出題されたことにより、英語での記述量が増加した。設問形式も大問1は内容真偽のみとなり

大きく変化している。今後もこの傾向が続くようなら、読解力のみならず、英語での表現力が合格の鍵となる。大きく形式が変更された初年度である2023年度の過去問は必ず解いておきたい。

2022年度

英語(前期)

解答形式▶記述

問題の全体難易度 ★★★★★ やや難

前年との難易度比較 ↑ 難化

時間に対する分量 多い

| 大問 | 分野 | 長文の種類<br>単語数      | 内容                                                    | 出題形式  | 難易度   |
|----|----|-------------------|-------------------------------------------------------|-------|-------|
| 1  | 読解 | 社会系<br>約750語      | 「対応するICカードがないため障がい者に生じる問題」についての長文問題(内容真偽・空所補充・和訳)     | 選択・記述 | ★★★★☆ |
| 2  | 読解 | 科学系<br>約800語      | 「発酵を利用したビーガン食」についての長文問題(空所補充・語形変化・同意語選択)              | 選択・記述 | ★★★★☆ |
| 3  | 読解 | 医療・社会系<br>約1,000語 | 「認知症患者のための介護用ロボットを作るためには」についての長文問題(内容真偽・空所補充・和訳・語句整序) | 選択・記述 | ★★★★☆ |

読解量はやや減少したが、英文内容と設問がかなり難化した。特に大問2は設問が難しく受験生は苦勞しただろう。大問2で時間を使い過ぎると、それほど難しくない大問3に時間をかけられず最後まで解答できない可能性がある。年度によって難度にばらつきがあるため、21年度とは切

り離して対処する必要がある。内容に関する問題は主に内容真偽であり、その他は語彙力などの知識が問われているので、読解演習と同時に文法・語法・熟語・語彙をしっかり学習しておく必要がある。

## 表現力を問う自由英作文を出題

## 新傾向の問題 兵庫医科大学

### 2023年度 一般 数学 大問1(5)

#### 新課程数学Ⅰ「データの分析」 資料を読み取り考察する問題

学歴ごとの平均所得金額をまとめた厚生労働省のデータを考察し、与えられた設問に対して、統計学的に説明する。

## 新傾向の問題 久留米大学

### 2023年度 学校推薦型 数学 大問4

先生と大輔さんの二人の会話を読んで、問いに答える形式

「極限」、「導関数」に関する問題について、先生が大輔さんにヒントを与えながら教えているような会話文。会話文中の「微分係数の定義式」、「導関数の定義式」の説明を理解しながら、問題の解答を導いていく。

# 新傾向の問題 聖マリアンナ医科大学 2023年度 小論文

## 過年度「課題文型」からの形式変更

学校推薦型選抜：テーマ型小論文に変更

一般選抜前期：グラフ・データ読み取り型小論文に変更

一般選抜後期：テーマ型小論文に変更

## まとめ

- 医学部の個別試験において、大学入試改革を意識した問題が増加傾向。
- 「思考力・判断力・表現力」を必要とする問題の増加。
- 会話文や資料など、問題文量が増加。
- 日常生活、社会生活における実際の場面を想定した設問設定。
- 問題集に掲載される典型問題とは異なる出題形式。
- 問われている内容を短時間に正確に理解する速読力・読解力。
- 習得した知識や技能を活用する応用力。

### 3. 一年で決める医学部合格



## 実は1年間もありません

私立大学の前期試験の合格発表は2月初旬～下旬にかけて

国公立大学の前期日程の合格発表は3月初旬

後期日程や補欠からの繰上待ちを含めると3月末に…

浪人を覚悟して4月からスタートすると、次の入試まで残り10か月を切っています！

# 浪人生の1年

基礎力養成

4月

5月

6月

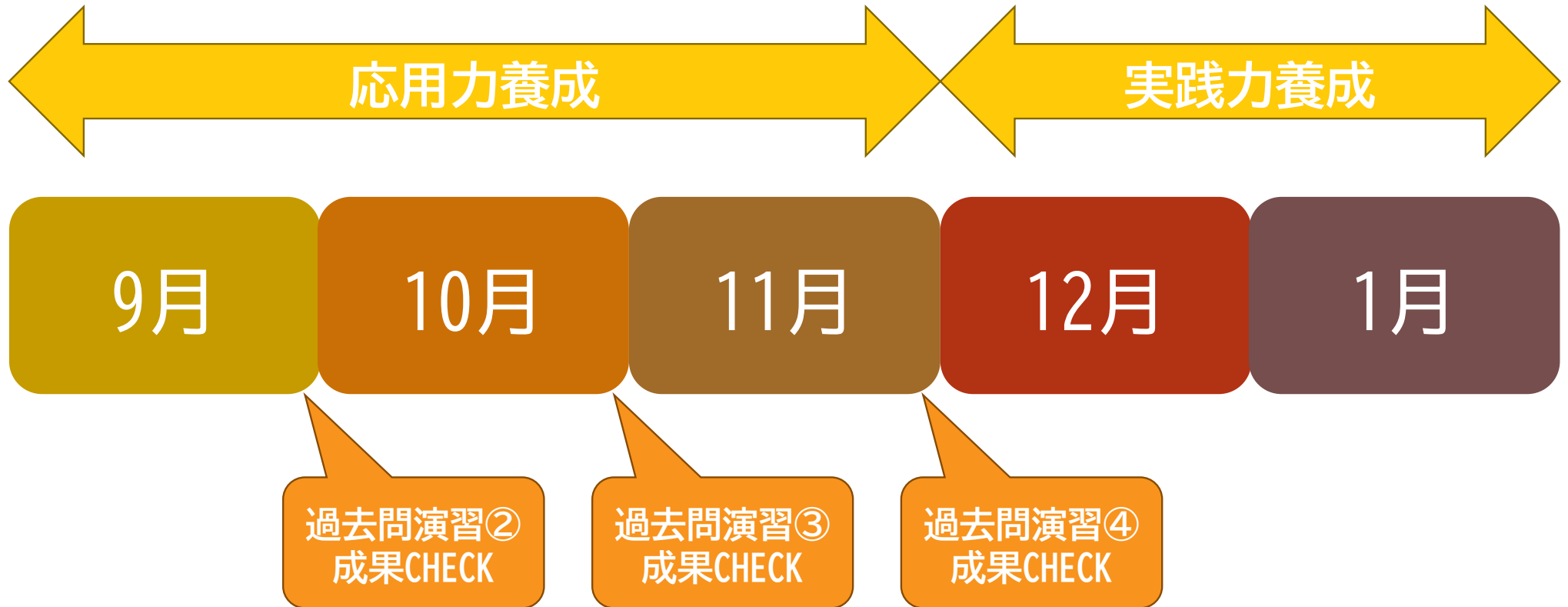
7月

8月

過去問の確認  
出題傾向と対策法

過去問演習①  
↓  
課題の抽出  
学習計画への反映

# 浪人生の1年



## 浪人生の1週間（医系専門予備校メディカルラボの場合）

|             | 月         | 火         | 水             | 木            | 金         | 土         |
|-------------|-----------|-----------|---------------|--------------|-----------|-----------|
| 9:10~10:00  | 1対1<br>英語 | 小テスト英熟語   | 小テスト英単語       | 小テスト英単語      | 1対1<br>数学 | 1対1<br>物理 |
| 10:10~11:00 |           | 1対1<br>化学 | 1対1<br>英語     | 演習授業<br>基礎面接 |           |           |
| 11:10~12:00 |           |           |               |              |           |           |
| 12:10~13:00 |           |           |               |              |           |           |
| 昼 食 休 憩     |           |           |               |              |           |           |
| 13:40~14:30 | 宿題学習      | 1対1<br>数学 | 演習授業<br>基礎小論文 | 小テスト化学       | 小テスト数学    | 1対1<br>英語 |
| 14:40~15:30 |           |           |               | 1対1<br>数学    | 宿題学習      |           |
| 15:40~16:30 |           |           |               |              |           |           |
| 16:40~17:30 |           |           |               |              |           |           |
| 夕 食 休 憩     |           |           |               |              |           |           |
| 18:00~18:50 | 宿題学習      | 定着確認テスト   | 宿題学習          | 定着確認テスト      | 宿題学習      | 定着確認テスト   |
| 19:00~19:50 |           |           |               |              |           |           |
| 20:00~20:50 |           |           |               |              |           |           |
| 21:00~21:50 |           |           |               |              |           |           |

# 前年の結果を活かす！

## 成績開示について（私立大学医学部）

2023年4月10日現在

2023度入試の成績開示を行っている私立大学医学部の一覧です。大学によって申請方法が異なりますので早めに確認して申請するようにして下さい。本人のみ詳細確認可能な大学もありますので、分かる範囲での記載となります。ご了承下さい。

NEW!:最新情報

NEW!:発表時期のみ

: 昨年

| 大学名    | 申請期間/対象者                                           | 送付する書類/送付先                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |
|--------|----------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 岩手医科大学 | 4/1(土)～4/28(金)<br>必着                               | <p>①岩手医科大学入学者選抜情報開示申請書(本学所定用紙 本学HP参照)に必要事項を記入のうえ、申請書と受験票(写し)を下記宛先まで郵送または持参。※封筒表面に朱書きで「成績開示申請書在中」と記載すること(受験票を紛失した場合は、本人確認書類(運転免許証、保険証等)の写しを添付。)</p> <p>②順次、書面にて開示情報を発送。<br/>※受験生本人以外からの開示請求は不可。必ず受験生本人が申請すること。<br/>※申請受付から通知書の交付まで3週間程度を要する。<br/>※申請書の記入事項に不備があり、成績開示ができない場合は、大学から連絡がある。<br/>なお、記入事項について電話連絡から1カ月以内に修正できない場合は、成績開示不可。</p> |
|        | 入試受験者                                              | 〒028-3694 岩手県紫波郡矢巾町医大通一丁目1番1号<br>岩手医科大学入試・キャリア支援課                                                                                                                                                                                                                                                                                        |
| 自治医科大学 | 4/6(木)～8/31(木)<br>必着                               | <p>次の①～③を、封筒の表に「入試成績開示希望」と朱書きの上、下記宛先へ郵送。</p> <p>①保有個人データ開示請求書 (HPに様式あり)</p> <p>②本人確認書類(運転免許証、学生証など) ※郵送による開示を希望する場合は左記本人確認書類のコピーと住民票の写しが必要<br/>※保険証の場合は記号・番号及び保険者番号にマスキングをしてから提出。マイナンバーが記載されている書類は受理が不可。</p> <p>③受験票(開示決定の有無を連絡する際に返却)</p>                                                                                               |
|        | 一次/二次試験不合格者、補欠者で繰上げ合格にならなかった者<br>(試験欠席者、繰上げ辞退者を除く) | 〒329-0498 栃木県下野市薬師寺3311-1<br>自治医科大学 医学部 学事課 入試広報係<br>TEL 0285-58-7045 (直通) / FAX 0285-44-3625                                                                                                                                                                                                                                            |

# 前年の結果を活かす！

◎ 浪人することが決まって、高校3年間の学習状況の振り返りを記載した貴重なノート。

◎ 悔しい気持ちや反省の気持ちも、文字として残しておかないと時間と共に忘れていきます。

## 基礎力養成

現役での反省点

<勉強面>

- 1, 2年の基礎が固まっていなかった。  
→ 中途半端な完成度にしてしまった。

- 数学の成績が伸びなかった。  
Focus とちゃんとやらなかった。

- 英文を読むスピードがあまり上がらなかった。  
時間を削り、これも集中できず、時間内に読みきれなかった。普段から急いで読む練習が十分に出来なかった。

- 勉強時間が足りなかった。  
机に向かっているが、他事を考えたり、集中出来ない時間があった。

- 復習がしっかり出来ていなかった。  
→ 正直、復習というよりも、どこかにはどくらの時間とだけ行えば「良いかな」からだった。また、面倒に感じてしまった。

- 英語の語彙力が圧倒的に足りなかった。  
9-11をしっかりと見直す、テキストは全然進められていなかった。  
特にテキストを急がなかった。

- 学校の宿題など、重問をちゃんとやらなかった。

<生活面>

- 受験期、寝る時間が遅かった。  
(勉強していたわけでもないのに)  
→ 次の日の午前中眠いときもあった。

- メンタルが弱かった。  
気持ちが落ち込むと、その日はあまり手につけなかった。

- 3年生になってから早起きが出来なかった。

- 隙間時間を有効につかえなかった。  
携帯と触れすぎる、といった。

- 自分に甘かった。

## 第一回の模試結果に慢心してはいけない！

- 第一回の模試は全科目・全単元の履修の終わっていない現役生に合わせた出題
- 全範囲の履修の終わっている高卒生にとっては易しい問題
- 自分が思っていたよりも良い結果が出ることが多い
- それが自分の実力だと慢心すると二回目以降の模試で失敗する
- 多くの現役受験生がこれから力を付けてくることを忘れずに！！

## 得意・不得意にかかわらず全科目・全範囲の基礎を確認

基礎力養成

- 難度の高い医学部だからこそ、基礎が大切
- 「解ける」 = 「理解している」ではない！「分かっているつもり」はNG！
- 全科目・全範囲で穴のない基礎・土台作りを
- 苦手科目、苦手単元、苦手パターンの克服は最優先で
- 得意科目は応用力をつけながら、基礎のメンテナンスを
- 基礎レベルは完全理解・完全定着を目標に
- 理数の後半単元は現役生と差をつけるポイント



# 理解と定着の判断基準を甘くしない！

× 解法の丸暗記による学習

○ 理解を伴った学習と反復による定着

基礎～標準レベルの知識・典型問題の解法について

## 理解の基準

●自分の言葉で説明できる（理解した内容を言語化できる）

## 定着の基準

●問題を見た瞬間、解法が思い浮かぶ（解法のポイントが浮かぶ）

# インプットとアウトプットをバランスよく

理解先行タイプ ⇒ アウトプットを意識

演習先行タイプ ⇒ インプットを意識

## インプット

- 授業を聞く / 質問する / 教科書・参考書を読む / 解答解説を読む

## アウトプット

- 問題を解く / 一問一答でチェックする / 口頭で説明する

## 過去問を解いて自分の課題点を科目ごとに抽出

- 夏期講習中に受験予定校の過去問演習を実施
- 時間を計測して実際の入試通りに実践
- 大学発表の合格最低点を参考に、各科目で不足する課題点を抽出
- 知識不足、理解不足、定着不足、スピード不足、ケアレスミスなど
- 課題点を克服するための学習計画を立てる

## 課題点に合わせた学習計画を実践

### 知識不足

- 知識の整理／暗記時間の確保／テスト形式の知識チェック

### 理解不足

- 教科書・参考書の読み直し／解法を自分で説明／講師への質問

### 定着不足

- 演習量・演習時間の確保／ポイントの整理

### スピード不足

- 時間を計測した演習／解答順序の工夫

### ケアレスミス

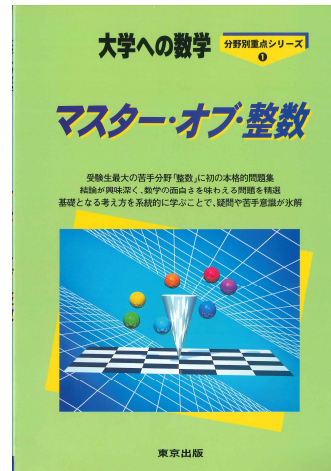
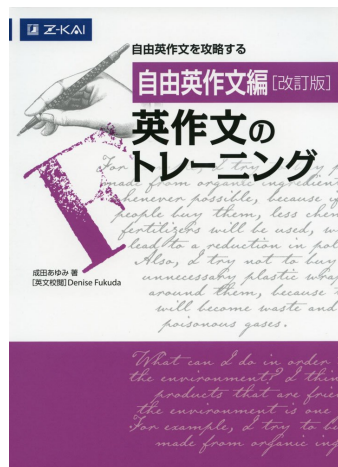
- ミスのパターンに応じた対応／講師・担任に相談

# 受験校の出題形式・難易度に合わせて問題集選定

応用力養成

## 合格点を取るために

- 難問対応が必要かどうか？
- 特定単元、特定問題パターンの対策が必要かどうか？



## 時間配分・解答順序

- 得意単元、得意パターンを優先して解答
- 小問集合や単純な知識問題、計算問題を優先して解答
- 誘導形式の大問は前半を優先。後半は難易度により判断
- 時間のかかる問題に紛れた易しい問題を見落とさない
- 理科2科目、英数2科目合わせての試験時間設定の場合の配分に注意
- 当日点を最大化することを意識した過去問演習を！

## ケアレスミスによる失点対策

- 自分のミスパターンの分析と対策
- 文字の大きさ、丁寧さ、メモの取り方
- 問題文への書き込み、チェック
- 数式の書き方、筆算などの計算式メモ
- 余った時間での見直しはあまり機能しない
- 解答中にチェック、概算、検算する

## 常に基礎に戻ってメンテナンス

- 過去問は理解度・定着度をチェックする材料として使用
- 理解や定着が曖昧な単元・パターンを見つけたら普段のテキストに戻れ！
- 基礎～標準レベルの知識・解法を理解・定着を最優先
- 余裕があれば、周辺知識や別解も習得して差をつけろ！
- 英単語集、一問一答集などは入試直前期も継続学習を



自分を律した一年を！  
志望校合格をつかめ！



河合塾グループ 医系専門予備校

メディカル ラボ®

現高校3年生以上向け

# 変わる医学部受験！

～新課程と医学部入試への影響～

2023年11月20日（月）～2024年3月31日（日）【約30分】

医系専門予備校メディカルラボ

本部教務副統括 尾木 歩

（本資料について）

本資料の著作権は、出典が明記されているものを除き、原則として医系専門予備校メディカルラボに帰属します。本資料の一部または全部を無断で複写、複製、引用、転載等を行うことを禁止します。